

速やかな解散・総選挙を新党日本は求めるが、

無論、それは首相の専権事項です。

寧ろ、本日も特例公債云々と「危機感」を煽られたので、

そんな目先の労使ベア交渉の如き、切った貼った技術論の前に、

どうして復興予算が半分も未消化なのか、

どうして被災地以外で流用を許しているのか。

それこそ「政治主導」のグリップが利いていない証拠。

「3・11」以降、日本という国家と、そこに暮らす国民が”流浪の民”

と化している。無為無策な儘、放置していると申し上げた。

皆さん、御存知ですか？ 除染費用の政府予算は1日1人当たり4万6千円。

これが元請けのゼネコンや東電関連会社に支払われている。

ところが、危険と闘う現場の作業員へは1日8千円。政府支出の2割以下

しか貰えてないのは一体、何故なのか。

やらずぼったくりな詐欺です。こうした強きを助け・弱きを挫く、国民

を大事にしない”政事”では、「民、信なくば立たず」です。

領土問題も消費増税も、間違いだらけな「決めてしまう政治」で日本の

国民益を損ねている。にも拘らず、無自覚。

一体、我らが日本をどうしたいのだ！ 僭越ながら強く申し上げました。